

受難日

萩原朔太郎

青空文庫

受難の日はいたる

主は遠き水^{みなかみ}上にありて

氷のうへよりあまた光る十字すべらせ

女はみな街路に裸形となり

その素肌は黄金の林立する柱と化せり。

見よやわが十指は晶結し

背にくりいむは瀧とながるごとし

しきりに掌をもつて金屬の女を研ぎ

胴體をもつてちひさなる十字を追へば

樹木はいつさいに　　轉し

都は左にはげしく傾倒す。

ああ十字疾行する街路のうへ

そのするどさに日輪もさけびくるめき

群集をこえて落しきたるを感じ

いのり齒をくひしめ

受難の日のひくれがた

われつひに蛇のごとなりて絶息す。

青空文庫情報

底本：「萩原朔太郎全集 第三卷」筑摩書房

1977（昭和52）年5月30日初版第1刷発行

1986（昭和62）年12月10日補訂版第1刷発行

入力：kompass

校正：小林繁雄

2011年6月25日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

受難日

萩原朔太郎

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>